

令和4年第1回東海村議会臨時会行政報告等要旨

令和4年11月7日

令和4年第1回東海村議会臨時会の開会に当たり、行政報告等を申し述べさせていただきます。

はじめに、「東海村広域避難訓練」についてでございます。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、3年ぶりとなりましたが、10月18日に、日本原子力発電株式会社東海第二発電所における発災を想定した東海村広域避難訓練を実施いたしました。

今回の訓練では、避難先となりました守谷市をはじめとする18の関係機関・団体のご協力をいただくとともに、白方小学校6年生の児童を含めた地域住民290名の参加の下で、自家用車や一時集合場所からのバスによる避難活動訓練を行ったところです。

また、新たに、シナリオの一部ブラインド型訓練や参加者による段ボールベットの組立など避難所設営訓練のほか、参加者代表による暫定的な避難所ルールを検討する「避難所運営会議」を実施するなど、より現実的な訓練となったのではないかと感じております。

現在、訓練の評価を行っておりますので、これを関係機関ともしっかりと共有し、職員の練度向上、住民の理解促進等につなげるとともに、今後の訓練の実施に向けては、国・茨城県・関係市町村とも連携しながら検討してまいりたいと考えております。

それでは、行政報告の案件を申し上げます。

報告第20号 寄附の受入れにつきましては、^{みうら}三浦^{てるお}輝男氏から、郷土教育への活用のため、民具一式の寄附の申出があり、これを受け入れましたので、議会に報告するものでございます。

報告第21号 寄附の受入れにつきましては、白方学童クラブ父母の会 会長 ^{かみがわ}鴨川^{まきこ}牧子氏から、白方学童クラブの学童保育に貢献するため、テレビ1台、DVDレコーダー1台、サウンドバー1台の寄附の申出があり、これを受け入れましたので、議会に報告するものでございます。

以上で行政報告といたします。